

石神井公園

ふるさと文化館ニュース

Newsletter of Nerima Shakujiikoen Furusato Museum

2010.11 Vol.2



石神井公園ふるさと文化館は平成22年3月の開館から111日目の平成22年8月1日に来館者10万人を超えました。今後も皆様に愛される博物館を目指していきます。

練馬区立

石神井公園

ふるさと文化館

Nerima Shakujiikoen Furusato Museum

写真：旧内田家住宅ライトアップ

特別展

お たか ば
御・鷹・場 — 徳川将軍家の鷹狩 —

会期：11月20日(土)～1月16日(日)

午前9時～午後6時

会期中一部資料の展示替あり

会場：2階企画展示室

観覧料：一般 300(200)円

高校生・大学生 200(100)円

65歳～74歳の方 150円

中学生以下と75歳以上の方 無料

* ()内は20名以上の団体料金

* 身体障害者手帳・愛の手帳・精神障害者
保健福祉手帳をお持ちの方と、付き添いの
方は一般150円/高校生・大学生100円

* 練馬区立美術館で開催の「大沢昌介と父
三之助」展のチケット(半券)をお持ちの方
は、本展の観覧料が100円引きになります。

関連イベント

講演会 「鷹と将軍」

12月5日(日)午後2時～4時 聴講無料

講師：岡崎寛徳氏(慶応義塾大学講師)

場所：1階多目的会議室 定員：100名

* 11月11日(木)より電話申込受付(申込順)

実演 「^{ほうよう}放鷹実演」

12月19日(日)午後2時～2時30分 見学無料

実演：特定非営利活動法人 日本鷹匠協会会員

場所：練馬区立池淵史跡公園(当館隣接)

※雨天時は当館内で実施

学芸員による展示解説 *当日の観覧券が必要です

11月28日(日)、12月24日(金)、

1月10日(月・祝)各回午後2時～2時30分

江戸時代、練馬などの江戸近郊は、徳川将軍家
または徳川御三家などの鷹場となっていました。

将軍などによる鷹狩の様子や、鷹場に指定され
た地域に暮らす人々の生活を、古文書や絵図など
を手がかりに探ります。

詳しくは、ねりま区報11月11日号、当館のホー
ムページをご覧ください。



「大名鷹狩絵巻」

埼玉県立川の博物館蔵 12月12日(日)まで展示

ギャラリー企画展

わがまち練馬の風景
— 奥下義昭染色画から —

会期：10月23日(土)～11月28日(日)

※11月11日(木)～展示替あり

午前9時～午後6時 観覧無料

会場：石神井公園ふるさと文化館

2階ギャラリー

手描友禅染による練馬の風景画約20点を展示します。
制作は練馬区に工房を構えていた東京手描友禅伝統
工芸士 奥下義昭氏(1944～2001)です。



「鳩と遊ぶ子ども」(光が丘公園にて)



「大泉中央公園 夏木立」

収 蔵 品 紹 介

せんてい ど き

尖底土器 (練馬区指定文化財 推定口径13cm・器高18.2cm、口径19.0cm・器高26.2cm)

この土器は約9,000年前に使われた縄文時代早期の土器です。区立春日小学校(春日町五丁目)建設に際して昭和54(1979)年から翌年にかけて行った尾崎遺跡の発掘調査出土品です。ほぼ完全な形で出土したものは少なく、貴重な考古資料です。

北海道や九州の一部を除き、日本列島では約1万年前から3千年もの間、丸底や尖^{とが}り底の土器が作られました。この2点の土器も底が丸くまたは尖っている小振りな深鉢形^{ふかばちがた}土器です。縄目などの文様がなく「平坂式^{ひらさかしき}」あるいは「東山式^{ひがしやましき}」土器と呼ばれ、この時期に使われた土器の特徴を良く示しています。写真右の土器の口縁部近くには二つの小さな孔があり、割れてしまった部分に紐などを使って修復した痕跡と考えられます。

(平成22年11月現在、常設展示室にて展示中)



学芸員コラム

開館して間もない3月31日、「昔の用具類を寄贈したい」という電話を石神井台の農家の方からいただきました。

実際に資料寄贈の申し出をいただいても、収蔵スペースが限られているため、すべての資料を受領できるわけではありません。「展示活動に必要な資料」「研究活動に必要な資料」「練馬区に関連ある歴史的、学術的に価値が高いもので、かつ希少価値の高い資料」等を収集します。また、原則として所蔵資料と同種のものには複数収蔵していません。

御自宅に伺い、調査を行った結果、多くの資料の中から、せいろ台を発見しました。寸法を測ってみると、常設展示室で展示しているせいろに合う大きさでした。

せいろは、米・まんじゅう・団子などを蒸す道具です。^{はがま}羽釜の上に載せ、ふたをして蒸気で蒸します。せいろ台は、羽釜とせいろの間に置くものです。せいろ台の中央に穴が開いており、蒸気を効率的に集め、せいろで蒸すための工夫が見られます。

このせいろ台があれば、かまど・羽釜の上にせいろ台を置き、さらにその上にせいろを載せるという本来の姿を再現できます。館の学芸員などで資料収集検討会を行った結果、展示活動に有用な資料であると判断し、せいろ台を受領しました。せいろ台を館に搬入し、クリーニングした後、館蔵資料となりました。

このように、区民の方の資料寄贈の申し出から始まり、調査、検討を経て、常設展示室でせいろ・せいろ台・かまど・羽釜をセットで展示できるようになりました。



サポーターにインタビュー

当館には、常設展示室や旧内田家住宅での案内、ふれあい土曜事業での指導補助等のボランティア活動を行う93名のサポーターがいます。今回は、サポーターの安西さんと上野さんにインタビューを行いました。

Q「サポーター活動に参加したきっかけを教えてください。」

安西さん「娘達が中学生になった頃から、古いものを見て回ることを趣味にするようになりました。練馬区教育委員会が主催の史跡散歩等に参加して、練馬の歴史に関する知識等を得ました。それを皆さんに紹介できればと思い、サポーター活動に参加しました。」

上野さん「親の介護を終え、自分の時間が持てるようになり、練馬区で生まれ育ったので、何か役に立てればと思い、サポーター活動に参加しました。」

Q「サポーター活動の中での楽しみは何ですか？」

安西さん「お友達が増えたこと、歴史等について勉強できたこと、そして、来館者の方とのふれあいです。」

上野さん「ふれあい土曜事業等で子供たちと接することやご年配の方とお話しして昔のことを教えていただけることです。」

Q「これからどんなサポーター活動をしていきたいですか？」

安西さん「張り切りすぎず自然体でサポーター活動をできたらと思います。」

上野さん「自分のペースでムリせずに活動していきたいです。」

安西さん、上野さんありがとうございました!!



安西さん(左) 上野さん(右)

催し物のご案内(11月~2月)

2010 11		2010 12	
6日(土) 13時~	竹とんぼであそぼう	4日(土) 13時~	消しゴム版画をつくろう
13日(土) 10時~	石神井公園ふるさと文化館を探検しよう	5日(日) 14時~	講演会「鷹と將軍」
14日(日) 11時~	旧内田家住宅解説会 「練馬・板橋古民家めぐり」	11日(土) 10時~	石神井公園ふるさと文化館を探検しよう
20日(土) 11時~ 14時~	いろいろ端で聞くなりまの昔ばなし	18日(土) 13時~	ミニしめ飾りをつくろう
21日(日) 14時~	友禅の成り立ち	19日(日) 14時~	放鷹実演
27日(土) 13時~ 14時~	リリアンであそぼう 練馬の民間信仰	25日(土) 13時~	昔の大掃除を体験しよう
		26日(日)	餅つきを体験しよう
2011 1		2011 2	
4日(火)~10日(月・祝)	石神井公園ふるさと文化館のお正月行事	5日(土) 13時~	プラネタリウムをつくろう
8日(土) 13時~	かるたであそぼう	12日(土) 10時~	石神井公園ふるさと文化館を探検しよう
14日(金)	まゆ玉祭り	13日(日) 14時~	練馬と昆虫学者—加藤正世の蜻蛉博物館—
15日(土) 10時~	石神井公園ふるさと文化館を探検しよう	19日(土) 13時~	万華鏡をつくろう
22日(土) 13時~	こま犬をつくろう	26日(土) 13時~	伝承あそびをしよう
23日(日) 14時~	お江とその時代	27日(日) 14時~	区民とあゆむ練馬の農業
29日(土) 13時~	なわとびであそぼう		

ふるさと文化講座 歴史・民俗・自然など、さまざまなテーマの講演です。事前申込制です。
募集時期・方法等については、ねりま区報やホームページ等でお知らせします。

ふれあい土曜事業 子供向けの事業です。いろいろなものを作ったり、遊んだりします。
当日直接会場申込制(先着順)です。一部有料のものもあります。

季節体験事業 歳時にあわせた年中行事を再現し、季節ごとに飾りつけなどを行っています。

展覧会

ギャラリー	ギャラリー企画展「わがまち練馬の風景—奥下義昭染色画から—」 10月23日(土)~11月28日(日)
企画展示室	特別展「御・鷹・場—徳川將軍家の鷹狩—」 11月20日(土)~1月16日(日)
	収蔵品企画展「アニメポスター展」 2月11日(金・祝)~3月21日(月・祝)

※会期・内容等は変更になる場合があります。また、この他常設展示解説会等も行っています。
詳細についてはねりま区報、ホームページ等をご覧ください。

利用のご案内

開館時間 午前9時~午後6時(会議室の利用は、午前9時~午後9時30分)

休館日 月曜日(月曜日が祝休日のときは、その直後の祝休日でない日)
年末年始(12月29日~1月3日)、臨時休館日

入館料 常設展示無料 ※特別展観覧料は有料

交通案内(平成22年11月現在)

- ・西武池袋線「石神井公園駅」下車徒歩15分
- ・西武新宿線「上井草駅」下車徒歩20分
- ・西武バス「JA東京あおば」(石神井公園駅南口~上井草駅~荻窪駅)下車徒歩5分
- ・みどりバス「JA東京あおば」下車徒歩5分
(関町ルート 関町福祉園~上石神井駅~練馬高野台駅~順天堂練馬病院)
- ・西武バス「三宝寺池」下車徒歩2分
(長久保~大泉学園駅南口~上井草駅~荻窪駅~阿佐ヶ谷駅)



石神井公園ふるさと文化館ニュース Vol. 2

平成22年11月1日発行
編集・発行 練馬区立石神井公園ふるさと文化館
住所 〒177-0041 東京都練馬区石神井町5-12-16
TEL 03-3996-4060 FAX 03-3996-4061
ホームページ <http://www.city.nerima.tokyo.jp/manabu/bunka/furusato/>